

審議した主な議案

令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成討論

(要旨)

決算の概要是1面に掲載しています。

います。

ながとり太郎

(二)がおも)

賛成の主な理由は、(1)市長が

掲げた4つの重点課題への取組、

(2)DXや市報こがねいの全面リ

ニューアル、(3)子育て・教育環

境の充実、(4)まちづくりの推進、

(5)人材育成とコミュニケーションが進んだからである。課題は

あるものの、持続可能な小金井

市政の運営を期待して賛成する。

反対討論

(要旨)

沖浦あつし

(みらい)

事業の単なる賛否ではなく、

改善点を指摘しながらも、総合

的に行政効果が認められる場合

は賛成する立場だが、過年度に

渡り再三指摘し、顕在化した事

業構築の甘さに対し、トップマ

ネジメントとして有効な手立て

を講じなかつた結果、職員の無

意を守る道路として必要性を訴

え続けてきたため、私の中では

非常に大きな意味を持つ。

反対討論

(要旨)

渡辺大三

(子ども/情報)

(1)市立保育園「2園廃園・3

園定員大幅削減」強行は公約違

反。原告のお子さんに「たつた

1人だけの保育」の強要は人権

侵害。②都市計画道路3・4・

11号線。公約「東京都に中止を

求める」を放棄し、容認。公約

と真逆。③庁舎等建設問題。コ

ストダウンに背を向け「迷走」

させ続けている責任は重大。

反対討論

(要旨)

清水

学

(自民街仲)

認定の大きな要因は、市長の

優先整備路線への考えが変わっ

たことである。従前は「必要性

は感じない」との見解が、市

独自検証の結果、小金井3・4・

11号線は「必要性は否めない」

と変えた。西岡前市長時代から、

命を守る道路として必要性を訴

え続けてきたため、私の中では

非常に大きな意味を持つ。

反対討論

(要旨)

吹春やすたか

(自由民主党)

市長の執行権者としての事業構築の甘さと市政の実情の理解不足により市長報告の撤回、公立保育園や市民まつり、新庁舎建設など多くの混乱をもたらします。

市政運営の不誠実さや公約形成過程における責任意識の欠如が現れた年であった。市民生活に影響を及ぼさないよう適切な行政執行を行うよう求める。

水上洋志

(日本共産党)

第一に物価高騰への生活支援策が不十分なこと、第二に、公立保育園廃園問題で裁判判決に反して廃園を続けてきたこと、第三に、都市計画道路優先整備路線の「中止・見直し」の公約を撤回し、多くの市民の声を踏みにじつたこと、第四に庁舎等建設でコストダウンを行わなかつたことなどから反対する。

坂井えつ子

(緑・つながる)

市長報告もその撤回も、市政執行の最高責任者としては考慮しない軽い行い、許容の範囲を超えた。撤回に至るまでの過程が不適切だった。新年度、都の橋梁等概略設計委託が終わった折に、市として自然環境が守られるように関わりを検討するとしているが、同じ事を起こさぬよう努めることを求める。

森戸よう子

(日本共産党)

市民、保護者の理解が得られないままにじつたこと、手になるなど、保護者の拠り所の保育園を無くして良いのか。専決処分は違法・無効という司法の判断を無視した市長の責任は重大である。

渡辺大三

(子ども/情報)

①市立保育園「2園廃園・3園定員大幅削減」強行は公約違反。原告のお子さんに「たつた1人だけの保育」の強要は人権侵害。②都市計画道路3・4・11号線。公約「東京都に中止を求める」を放棄し、容認。公約と真逆。③庁舎等建設問題。コストダウンに背を向け「迷走」させ続けている責任は重大。

反対討論

(要旨)

吉良のりこ

(みらい)

予算の概要是1面に掲載しています。

賛成討論

(要旨)

清水

学

(自民街仲)

認定の大きな要因は、市長の

優先整備路線への考えが変わっ

たことである。従前は「必要性

は感じない」との見解が、市

独自検証の結果、小金井3・4・

11号線は「必要性は否めない」

と変えた。西岡前市長時代から、

命を守る道路として必要性を訴

え続けてきたため、私の中では

非常に大きな意味を持つ。

反対討論

(要旨)

吹春やすたか

(自由民主党)

市長公約「都に都市計画道路の中止を要望する」ために必要とされ実施した市の独自検証は、事業内容が不確定な中猛スピードで進められ、議会は事業全体を俯瞰した審査ができなかつた。

賛成討論

(要旨)

遠藤百合子

(自由民主党)

市長公約「都に都市計画道路の中止を要望する」ために必要とされ実施した市の独自検証は、事業内容が不確定な中猛スピードで進められ、議会は事業全体を俯瞰した審査ができなかつた。

賛成討論

(要旨)

河野麻美

(自由民主党)

市長公約「都に都市計画道路の中止を要望する」ために必要とされ実施した市の独自検証は、事業内容が不確定な中猛スピードで進められ、議会は事業全体を俯瞰した審査ができなかつた。

賛成討論